＊Flute＊

大嶋義実
Yoshimi Oshima

京都市立芸術大学卒業後、ウィーン国立音大を最優秀で卒業。プラハ放送交響楽団首席奏者、群馬交響楽団第一奏者を歴任。
日本音楽コンクールをはじめとする内外のコンクールに入賞入選。ソリストとして国内はもとよりウィーン、プラハ、ロンドン、フィレンツェ、上海、北京、ソウル、台北等、欧米、アジア諸都市で毎年公演を行なうほか、プラハ響、ヤナーチェクフィル、群響、京響他、数多くのオーケストラと協演。
多数のCDをリリース。いずれも国内外の主要音楽誌上において高い評価を得、《モーツァルト・フルート四重奏、協奏曲集》では「モーツァルト信奉者たちを統合するための全てを備えている」と仏ディアパソン誌上に評さている。
著書《演奏家が語る音楽の哲学》（講談社）が第１回音楽本大賞読者賞を受賞。他に《音楽力が高まる１７の「なに？」》がある。音楽之友社版マルチヌー及びシュールホフ《フルート・ソナタ》に寄稿した解説はその作品に留まることなく、両作曲家の生涯に関する貴重な邦文資料となっている。
2024年３月まで京都市立芸術大学副学長・理事、同大音楽学部・研究科教授を務め、同年２月には京都市芸術振興賞を受賞。現在同大名誉教授、アジアフルート連盟日本本部本部長。

＊Piano＊

湯川美佳
Mika Yukawa

神戸女学院大学音楽学部を経て、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。その後、ハンガリー国立リスト音楽院に２年間留学し、京都市立芸術大学大学院音楽研究科博士（後期）課程（器楽領域）修了。ハンガリーの作曲家Z.コダーイのピアノ作品の研究において博士号取得（音楽）。
ハンナ・ギューリック・スエヒロ賞（神戸女学院大学音楽学部記念賞）、第18回京都芸術祭デビューコンサートにおいて新人賞、第37回和歌山県新人演奏会において奨励賞、第21回大桑文化奨励賞、令和２年度日高川町文化賞受賞。
第18回バルレッタ市若い音楽家のための国際音楽コンクール（イタリア）第１位、第53回マドレーヌ・ドゥ・ヴァルマレートコンクール（フランス）第２位、第４回大阪国際音楽コンクール第３位（１位なし）、第５回堺国際ピアノコンクール第４位など入賞。
第25回記念田辺第九演奏会において飯守泰次郎指揮、関西フィルハーモニー管弦楽団と「ベートーヴェンピアノ協奏曲第３番」共演。
文化庁委託事業・日本演奏連盟主催により大阪・いずみホールにおいてリサイタルを開催。
テーマに基づくリサイタルを開催するほか、アンサンブル、伴奏など幅広く活動を行い、後進の指導にも力を注いでいる。
京都市立芸術大学音楽学部、大阪総合保育大学短期大学部非常勤講師。

♪お願い♪

小さなお子さまも是非ご一緒にお楽しみいただきたいと考えておりますが、
ご来場の皆さまに気持ちよく演奏をお楽しみいただけますよう、周囲への気配りにご配慮ください。
お子さまがあまりにも音を立てるような場合は一旦ロビーへ。落ち着いたらまたお戻りくださいね。